

平成30年度予算見積調書

課室名：生涯学習文化財課
 担当名：生涯学習・社会教育担当
 内線：6914 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B91	生涯学習を担う未来人材育成プロジェクト			一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	生涯学習推進事業費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令	教育基本法第3条・第13条、社会教育法第3条、生涯学習振興法第3条			宣言項目			
						分野施策	030624 家庭・地域の教育力の向上		
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>「子ども大学」を推進したことで、各地域に大学、NP0、企業、市町村等のネットワークを構築するとともに、自立した運営ができるようになった。このような「よさ」を生かし、組織と内容を充実させた子ども大学のモデル事業の実施を支援し、広めていくことにより、各地域で生涯学習を担う人材の育成につなげる。</p> <p>(1) 子ども大学推進モデル事業 950千円 (2) 子ども大学継続支援事業 472千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 子ども大学推進モデル事業 950千円 子ども大学の成果であるネットワークの構築などの「よさ」を生かして、子ども大学の組織・内容を充実させるため、「特別支援子ども大学モデル事業」や「外国人交流モデル事業」を実施する子ども大学を支援し、これらのモデル事業の成果を各市町村に広める。</p> <p>イ 子ども大学継続支援事業 472千円 各地域の子ども大学が引き続き実施され、子供の学ぶ力や生きる力がより一層育まれるように、継続・発展を支援する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 「外国人交流モデル事業」の実施を支援 地域の特性を生かし、外国人と交流する子ども大学を支援する。</p> <p>イ 「特別支援子ども大学モデル事業」の実施を支援 知的障害のある児童生徒の知的好奇心を刺激し、生涯学習への動機づけをする子ども大学を支援する。</p> <p>ウ 子ども大学継続支援事業を実施 関係子ども大学への感謝状の贈呈や内容の充実に向けた子ども大学推進会議の開催などにより、子ども大学の継続・発展を支援する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 既存の子ども大学のよさが各市町村内で共有され、子ども大学の組織・内容を充実させることができる。</p> <p>イ 子ども大学の運営に多くの人材が関わり、多様な学習を展開することで、積極的に生涯学習に取り組む人材が育成され、学びの循環が機能した社会への進展を図ることができる。</p> <p>(4) その他 【前年度からの変更点】 ア 「異年齢交流モデル事業」が終了。 イ 新たに「特別支援子ども大学モデル事業」を実施。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円									
			財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
予算額									
決定額	1,422							1,422	△1,400
前年額	2,822							2,822	